

2026年5月19日

健康食品業界団体／報道関係 各位

一般社団法人日本栄養評議会  
広報委員会

## 一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第120回勉強会

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当会の活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ですが、【一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）第120回勉強会】の開催につきまして、下記の通り、ご案内申し上げます。

行き届かない点多々あるかと存じますが、皆様のお役に立つ情報をお届けできるよう邁進させていただきます。是非、ご参加頂きますようよろしくお願い申し上げます。

### 【開催概要】

主催：一般社団法人日本栄養評議会（CRN JAPAN）

日時：2026年6月18日（木）14時00分～17時00分

講演内容：

■開催挨拶 理事長 徳丸 浩一郎

■第一講演 14時10分～15時20分

演題：「消費者の信頼を回復するための品質・安全性の確保」

講師：有限会社健康栄養評価センター代表取締役 医学博士 柿野 賢一先生

\*講演内容\*

制度改正の最終的な目的は消費者からの信頼回復であった。消費者からの信頼を回復するための品質・安全性の確保のためには、届出者の責務として。機能性原材料のメーカーとの最終製品製造工場との信頼関係に基づく情報開示と連携が不可欠であろう。もし、品質・安全性の観点からその機能性原材料にリスクがあると判断された場合は、最終的に届出者の責任として「当該原材料を受け入れない判断」を下すことが出来るか、と問われる。最終製品製造工場のGMP義務化だけで品質・安全性の確保は可能であるか・・・

■安全と機能検討委員会 15時20分～15時35分

安全と機能検討委員会のご紹介と活動報告

(一社)日本栄養評議会 安全と機能検討委員会 委員長 塩谷 和紀

◆休憩 (15分)

■第二講演 15時50分～17時00分 (講演時間：70分 (質疑応答含む))

演題：「健康食品のリスクマネジメントー消費者・患者・薬剤師の視点から捉える医薬品との相互作用ー」

講師：国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部 第四室 千葉 剛先生

\*講演内容\*

本講演では、健康食品の安全性評価の基礎を整理し、紅麹事案等の最新事例を踏まえながら、消費者・患者・薬剤師の視点から捉えた医薬品との相互作用における課題を詳述します。あわせて、事業者が実務で成分の安全性を評価し、相互作用を調査する際の具体的なポイントを整理し、今後の品質管理業務の変化も見据えながら、科学的データに基づき企業が判断すべき領域について考察していきます。実務者が直面するリスクマネジメントのあり方を再確認し、将来にわたり信頼される製品提供の姿について考えていきます。

■閉会御礼

実施形態：Webセミナー (Zoom ウェビナー)

参加費：(一社)日本栄養評議会 会員様 無料、非会員様 ¥20,000/人

参加対象：本勉強会は、(一社)日本栄養評議会 会員・非会員問わず皆様にご参加可能です。

申込方法：下記 URL/QR コードより必要事項をご記入ください。

URL：<https://forms.gle/e8LzZLEXP2tTgRkg6>



申込期限：2026年6月8日(月)迄にご参加申込みを行ってください。

※お申込み後、視聴方法のご案内及び視聴 URL をお送りいたします。(6月16日(火)頃配信予定)

※非会員様の方は、お申込み後にご登録いただきましたメールアドレス宛に「請求書(振込先)」をお送りいたします。

入金期日：2026年6月12日(金)迄

お振込みが確認出来ましたらご案内及び視聴 URL をお送りいたします。(6月16日(火)頃配信予定)

※ご参加頂いた皆様には、セミナー終了後にアンケートへのご協力をお願いさせていただきます。

【お問合せ】 一般社団法人日本栄養評議会 事務局 事務局長 陣野 文彦

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-2-11 アヴィニティー銀座東 403

TEL：03-3523-0575 / FAX：03-3523-0576 / Mail：[office@crnjapan.org](mailto:office@crnjapan.org)

以上